

小型プロジェクター

FUN BOX2

取扱説明書



FunLoggy

Projector official shop

FUN BOX2 取扱説明書

1	はじめに	1
1-1	安全にお使いいただくために	1
1-2	主な機能	2
1-3	主な仕様	3
1-4	本体操作部・接続端子	5
1-5	リモコン	6
1-6	付属品	7
2	基本編	8
2-1	起動方法、初期設定	8
①	電源を入れる	8
②	画面を調整する	8
③	台形ひずみを調整する	9
④	接続方法を選択する	9
⑤	電源を切る	9
2-2	設置の仕方	10
①	プロジェクターを設置する	10
2-3	接続の仕方	12
①	コンピュータ・カメラ・ビデオ等を接続する	12
②	Wi-Fi・Bluetooth 機器への接続	14
③	スマートフォンをミラーリングする	16
④	PC(Windows)との接続方法（無線投影）	32
⑤	PC(MacOS)との接続方法（無線投影）	34
⑥	microSD カード/USB メモリと接続し、データを表示する	35
⑦	オーディオ機器（スピーカー等）を接続する	36
3	応用編	37
3-1	メニューの基本操作	37
①	Home	37
②	Multi-media	38
③	Apps center	39
④	Setting	39
3-2	設定	40
①	ネットワーク設定	40
②	アプリ設定	40

③ システム設定	40
④ DLP 設定	41
3-3 よくあるお問い合わせ	42
4 製品についてのご注意	45

1 はじめに

1-1 安全にお使いいただくために

- ・ このマニュアルに書かれてある注意事項をよく読み、それに沿って正しくお使いください
- ・ プロジェクターのケースを開けないでください、パーツなどのメンテナンスサービスには対応しておりませんので不具合発生時は販売元にご連絡ください。
- ・ デザインの設計上、プロジェクターのライトは非常に明るくなっております。眼の損傷をさけるため、投影時にプロジェクターを直視するのは避けてください。
- ・ 通気口をまくら、ブランケット、他の柔らかい素材で塞がないでください。
- ・ 本製品は、湿気、直射日光、埃っぽい場所を避けて保管してください。
- ・ 本などの重たいものをプロジェクターの上に置かないでください。
- ・ 電力供給には付属の電源アダプターをご使用ください。
- ・ 落下しやすい場所にプロジェクターを置かないでください。

- ・ プロジェクターのレンズは樹脂で作られています。触ったり、拭いたりしないでください。埃がついた場合エアウォッシャーなどでクリーニングしてください。

1-2 主な機能

- ・ HDMI 接続、プレゼンテーション、オフィスデータの再生、写真スライドショー、動画・映画再生など。プレゼンテーションを行う場合は別途マウスのご用意をお願い致します。
- ・ マウス／リモコン／キーボードによる操作に対応
- ・ Android 搭載のため、本体単体でブラウジングが可能
- ・ スマートフォン、PC 等からのミラーリング機能
- ・ プロジェクター本体でのアプリの管理、インストール／アンインストール
- ・ バッテリー搭載のため、給電無しで 1.5 時間の投影可能。

1-3 主な仕様

ブランド名	FunLogy
モデル	FUN BOX2
カラー	シルバー
CPU	1.5 GHz
RAM	1GB DDR3
対応解像度	1080 p
バッテリー容量	3000 mAh
サイズ	22.5×10.6×3.0cm
重さ	640 g
ストレージ	8GB
OS	Android 4.4
解像度	1280×720
投影スクリーンサイズ	9～100 インチ
アスペクト比	16 : 9 , 4 : 3
明るさ	3000 ルーメン
照明の均一性	98%

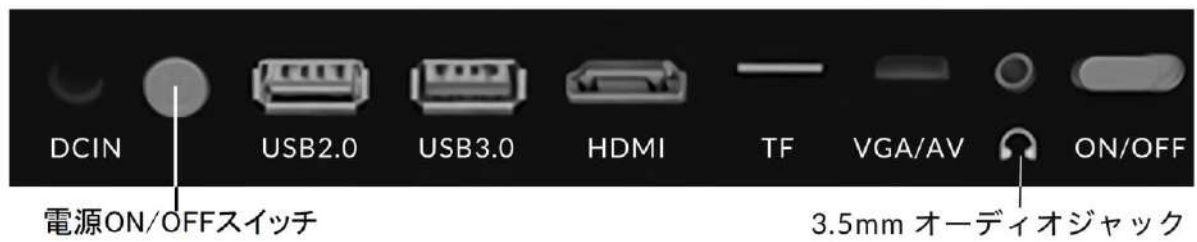
光源	LED
コントラスト	6000:1
標準解像度	1280×720
投影モード	正面投影、反転投影、背面投影、天吊り投影
台形補正	オート 上下±25° マニュアル上下±40°
フォーカス調整	マニュアルフォーカス
無線機能	Wi-fi Bluetooth
動画形式	JPG、PNG、JPEG,GIF
オーディオ	MP4.MOV.3GP.DIVX.FLV.ISO.M2TS.MKV. MPG.RMVB.TP.TRP.TS.WMV.VOB.DAT.ASF
画像	MP3.WMA.MP2.OGG.AGG.ACC.M4A.MA4. FLAC.3GP.WAV.AC3.M3U.RM.WMV.DTS
対応電圧	100～240V(50～60Hz)
スピーカー	1W×2
入力インターフェース	USB3.0、USB2.0、microSD、HDMI、VGA
出力インターフェース	3.5mm イヤホンジャック
対応機器	USB キーボード、USB マウス、USB メモリー、 microSD カード、Bluetooth スピーカー等

1-4 本体操作部・接続端子

●本体外観



●背面部



1-5 リモコン



リモコンは本体のリモコンセンサーに向けてご使用ください。

本リモコンには単4電池2本が必要となります。

使用時、落として壊さない、また液体をこぼさないよう、ご注意ください。

リモコンを熱源の近く、直射日光、湿気が多い部屋に置かないでください。

1-6 付属品

製品に下記が付属されていることをご確認ください。万が一足りないものがありましたら、FunLogy お問い合わせフォームよりお問い合わせください。

付属品



取扱説明書



リモコン



HDMI
ケーブル



AC アダプタ

2 基本編

2-1 起動方法、初期設定

① 電源を入れる

標準付属品の電源アダプターを DC IN ポートに差し込んでください。
右側のバッテリーオン/オフスイッチをオンにスライドして主電源を入れます。電源ボタンが赤色に光り待機中になります。その後電源ボタンを押すと、電源ボタンのライトが緑色に光り、投影が始まります。



② 画面を調整する

スクリーンに合った投影サイズとなるようにプロジェクターを設置します。ピントは本体側面のフォーカスホイールで調整します。

画面サイズの調整は、デジタルズームによって 60%~100%の範囲で調整することもできます。

「Setting」 → 「DLP Setting」 → 「Digital Zoom」

③ 台形ひずみを調整する

「Setting」→「DLP Setting」から、「Auto Keystone」をオンにする、又は「Manual Keystone」を左右ボタンで調整します。

※台形補正が上手くいかない時は「3-3 よくあるお問い合わせ」1を参考にジャイロ補正を行ってください。

④ 接続方法を選択する

「2-3 接続の仕方」に記載の接続方法で接続してください。

⑤ 電源を切る

電源オン/オフボタン（本体もしくはリモコン）を押すと電源ボタンのライトが緑色から赤色になり、スタンバイ状態になります。この状態でバッテリー電源ボタンをオフにスライドして電源を切ってください。

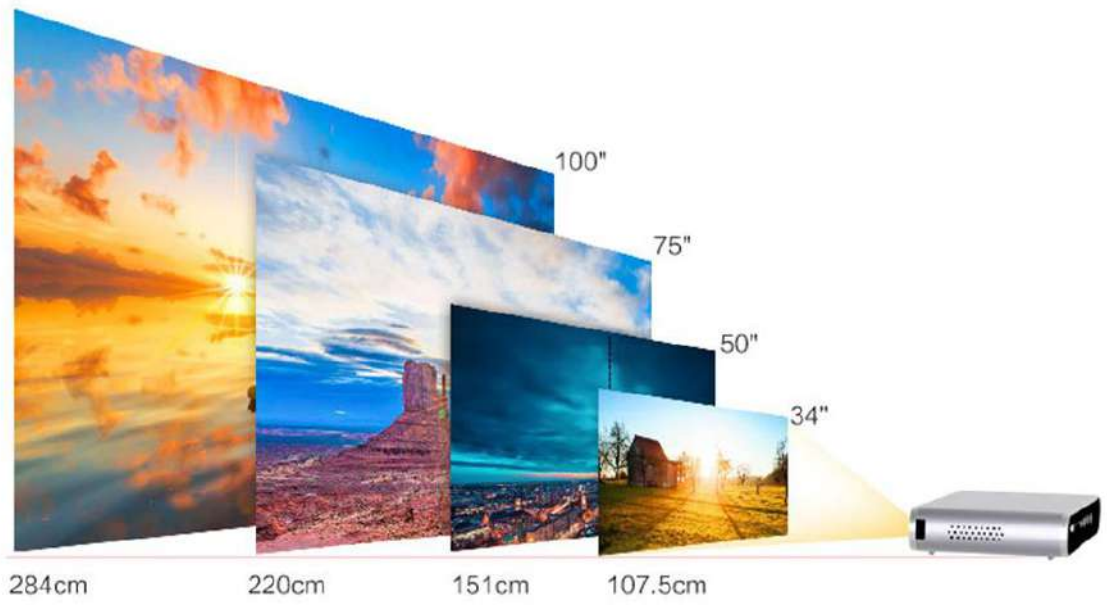
① プロジェクターを設置する

お好みの画面サイズとなるように、スクリーンとプロジェクターとの距離を調整してください。

フォーカスホイールを回し、ピントを調整してください。

■ 本体とスクリーン距離の目安

距離 (m)	投影画面サイズ (インチ)
0.5	15-16
1.0	31-32
1.2	36-37
1.5	45-46
1.8	56-57
2.0	61-62
2.2	68-69
2.5	77-78
2.8	85-86
3.0	92-93
3.3	99-100



2-3 接続の仕方

接続方法については、FunLogy 公式サイトでも動画を用いて分かりやすくご紹介しております。是非ご参考になってください。



<https://projector.click/fun-box-con/>

① コンピュータ・カメラ・ビデオ等を接続する

■ HDMI での接続

本体背面の HDMI 入力端子に HDMI ケーブルを接続し、もう一方の



端を出力したいテレビ、コンピュータ、DVD、ゲーム機器等に接続します。リモコンまたはマウスを使って、メニューから「Multi-media>HDMI」を選択します。

■ VGA での接続

※付属の VGA ケーブルの他に、もう 1 本 VGA ケーブル（別売り）が必要です。

本体背面の VGA 入力端子に付属の VGA ケーブル 1 を接続し、もう一方の端を出力したいコンピュータ等に接続した VGA ケーブル 2 に接続します。リモコンまたはマウスを使って、メニューから「Multi-media>HDMI」を選択します。



② WI-FI・BLUETOOTH 機器への接続

■ Wi-fi への接続



「Setting>Wifi Setting」を選択し、「Wireless」タブを選択します。

Wi-Fi を有効にし、一覧の中から繋ぎたい Wi-Fi を選択します。（Wi-Fi を有効に切り替えた後、Wi-Fi を検出するまで1分ほどかかる場合があります。）

表示される画面でパスワードを入力して保存し正常に接続されると Wi-Fi の名前の隣に「connected」と表示されます。また、メニュー画面の右上隅にある Wi-Fi のロゴが緑色に変わり、正常に接続されたことを意味します。

■ Bluetooth への接続



「Setting>Bluetooth」を選択し、「Bluetooth」タブでOK キーを押すことでBluetooth をオンにします。

「Scan For Devices」タブから近くの接続可能なデバイスを検索できます。接続したいデバイスが現れたら、デバイス名を選択して、ペアリングを行います。

※本製品の Bluetooth 機能はマウス、キーボード、スピーカーに接続できます。Bluetooth を用いた映像の投影には対応していません。

③ スマートフォンをミラーリングする

ミラーリングやパソコンのミラーリングにはミラーリングアプリ HappyCast が使用されます。プロジェクターメニューより HappyCast を起動して各操作を行ってください。



■ iPhone/iPad の場合(HDMI を用いた有線接続)

iPhone の Lightning コネクタに HDMI 変換アダプターを取り付けることで、プロジェクターの映像入力端子 (HDMI) と接続して、iPhone の画面をそのまま投影できます。HDMI 変換アダプターは別途ご用意ください。

■ iPhone/iPad の場合(無線接続)

※接続できない場合はプロジェクター内ミラーリングアプリ

HappyCast を起動した状態で操作してください。

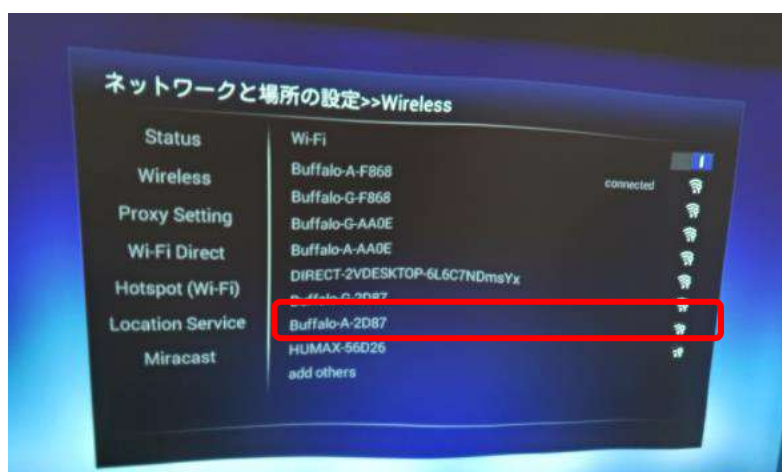
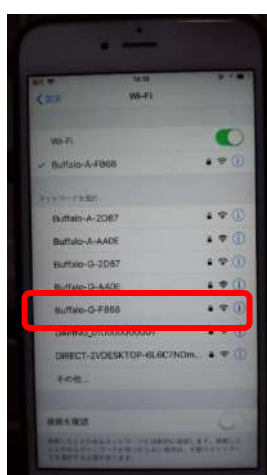
iPhone をミラーリング時の Wi-Fi 接続方法は下記の 2 つがあります。

A プロジェクターと iPhone を同一の Wi-Fi に繋ぐ

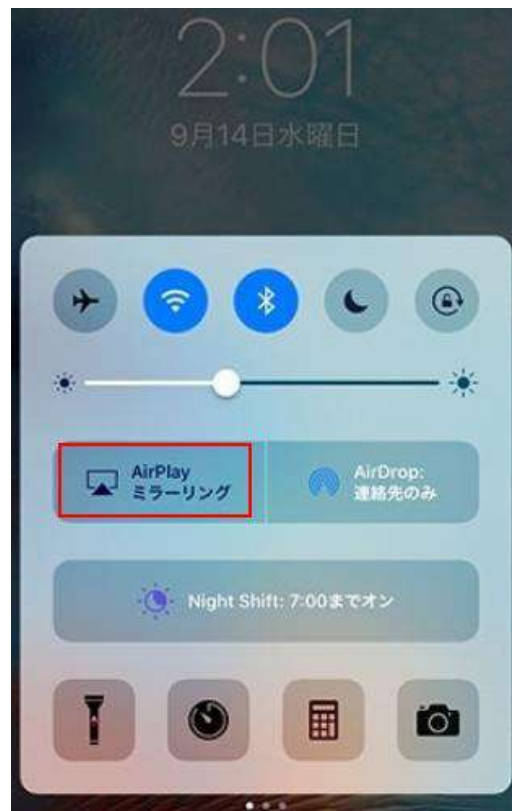
B プロジェクターの Wi-Fi に iPhone を繋ぐ

A プロジェクターと iPhone を同一の Wi-Fi に繋ぐ。

1. iPhone とプロジェクターを同一の Wi-Fi に接続します。下記の画面で同一の Wi-Fi に繋がっている事を確認してください。

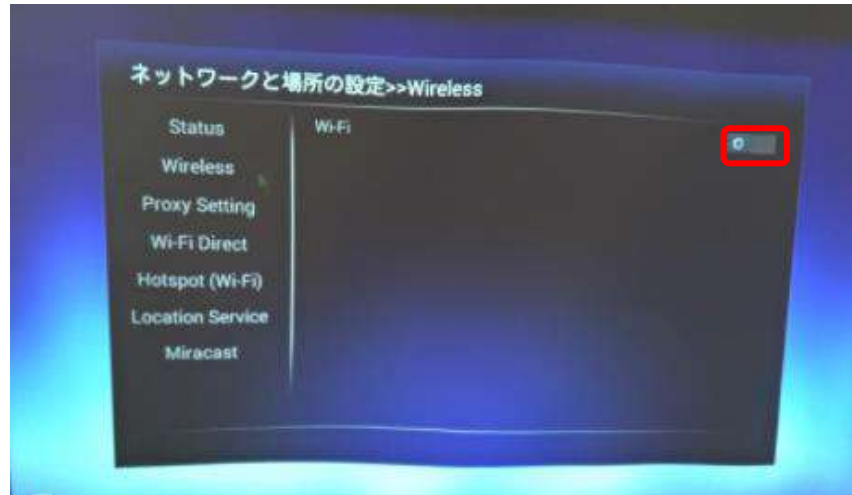


2. iPhone のコントロールセンター（下記画像）より、AirPlay ミラーリングをタップし、プロジェクターを選択することで無線による投影が可能です。



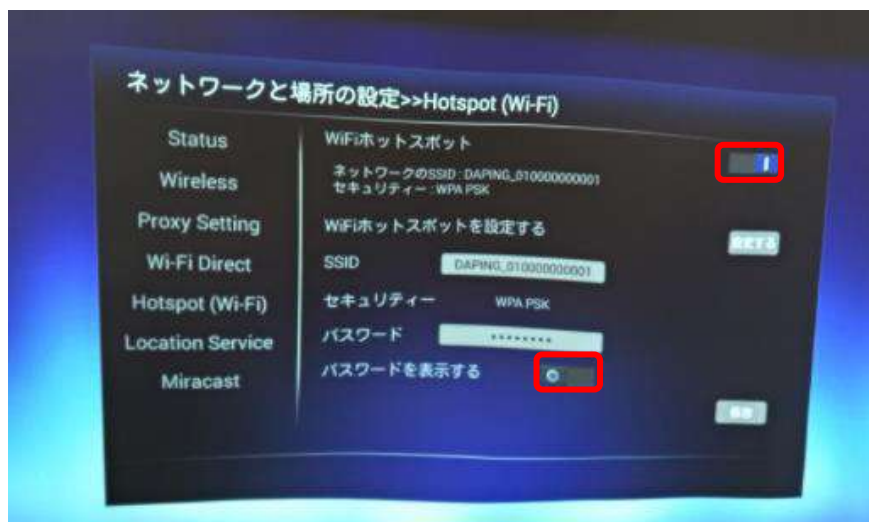
B プロジェクターの Wi-Fi に iPhone を繋ぐ

1. Wi-Fi 設定より Wi-Fi スイッチをオフにします。



2. Wi-Fi 設定の Hotspot(Wi-Fi)をオンにし、Wi-Fi ホットスポットを設定するをクリックします。

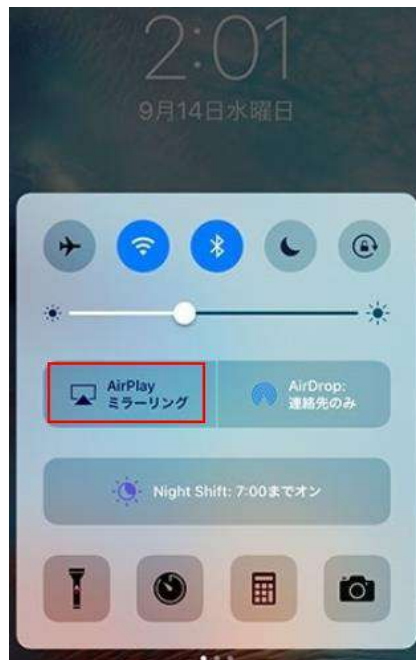
プロジェクターの SSID が表示されます。パスワードを表示するを ON にするとパスワードが表示されます。SSID とパスワードは任意で変更できます。



3. iPhone の Wi-Fi 設定より、2 で表示されているプロジェクターの SSID に接続します。（パスワードは 2 で設定したパスワードです。



4. iPhone のコントロールセンター（下記画像）より、AirPlay ミラーリングをタップし、プロジェクターを選択することで無線による投影が可能です



■ Android タブレット/スマートフォンとのアプリを利用した接続

(無線接続-HappyCast-)

Android タブレット/スマートフォンの場合、下記の手順により無線で画面投影ができます。

Android 版 HappyCast インストール手順

始めに Android との接続にはプロジェクター接続用のアプリ

HappyCast を Android スマートフォンにインストールして頂く必要があります。

下記リンク先より HAPPYCAST のダウンロードをします。(QR コードからでもダウンロードできます)

お使いの端末や端末の設定により説明画像の表示が異なる場合があります。ダウンロードできない場合は、端末のセキュリティ設定や、Play ストア内の Play プロテクトを一時的に解除してください。

<https://projector.click/wp->

[content/uploads/2018/06/happycast_mobile.zip](https://projector.click/wp-content/uploads/2018/06/happycast_mobile.zip)





Android版HAPPY CASTをクリックします。



Chromeで開く（今回のみ）をクリックします。



ステータスバーにダウンロードされた、ファイルをクリックします。



お使いの端末の設定によってはインストール時にエラーが出ますので、設定を変更します。



提供元不明のアプリにチェックを入れます。



インストール画面に戻って、インストールをクリックします。

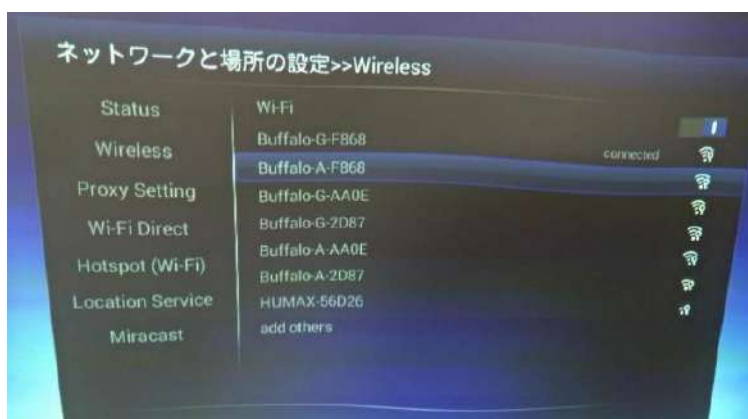
HappyCast のインストールが終わったら Android とプロジェクターの Wi-Fi 設定を行います。投影のための Wi-Fi 接続方法は次の 2 つがあります。

- A プロジェクターと Android スマートフォンを同一の Wi-Fi に繋ぐ
- B プロジェクターの Wi-Fi に Android スマートフォンを繋ぐ (ホットスポット機能)

A プロジェクターと Android スマートフォンを同一の Wi-Fi に繋ぐ

① プロジェクターと Android 端末を同一の Wi-Fi に繋がります。

(写真のようにプロジェクターと Android で同じ Wi-Fi に接続してあることをご確認ください)

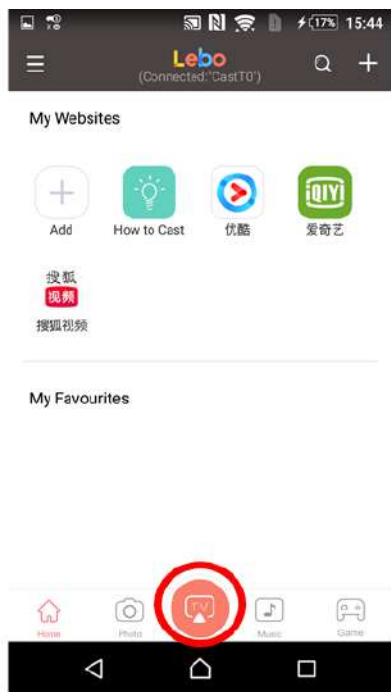


プロジェクターWi-Fi 接続画面

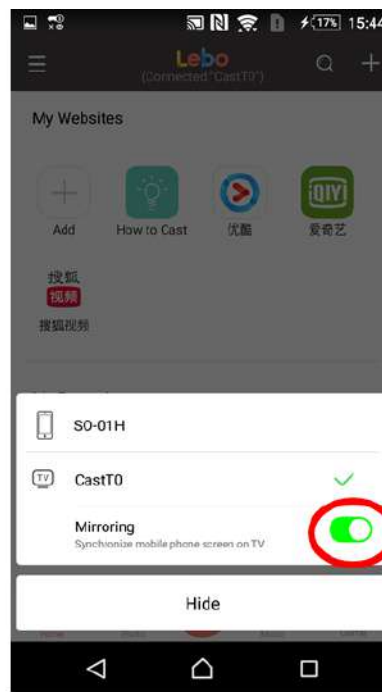


Android スマートフォン Wi-Fi 接続画面

②Android 端末で HappyCast を起動し、下記の手順でプロジェクターに接続してください。



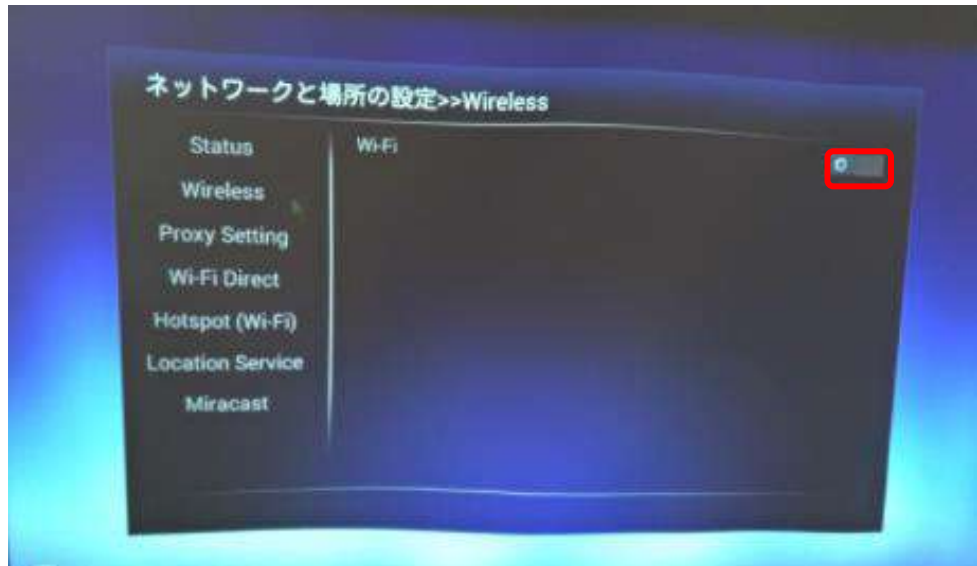
HappyCastホーム画面です。
下のTVボタンを選択します。



プロジェクターのデバイス名（ここではCastT0）が表示されていることを確認後、Mirroringを選択することでプロジェクターにスマートフォン画面が投影できます。
デバイス名が表示されない場合はWi-Fi接続をご確認ください。

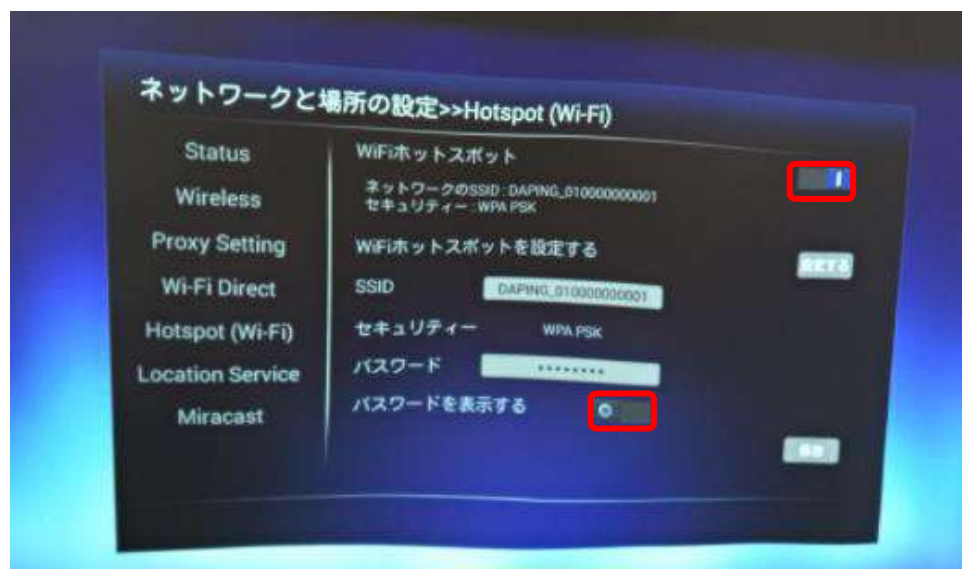
B プロジェクターの Wi-Fi に Android スマートフォンを繋ぐ

1. Wi-Fi 設定より Wi-Fi スイッチをオフにします。



2. Wi-Fi 設定の Hotspot(Wi-Fi)をオンにし、Wi-Fi ホットスポットを設定するをクリックします。

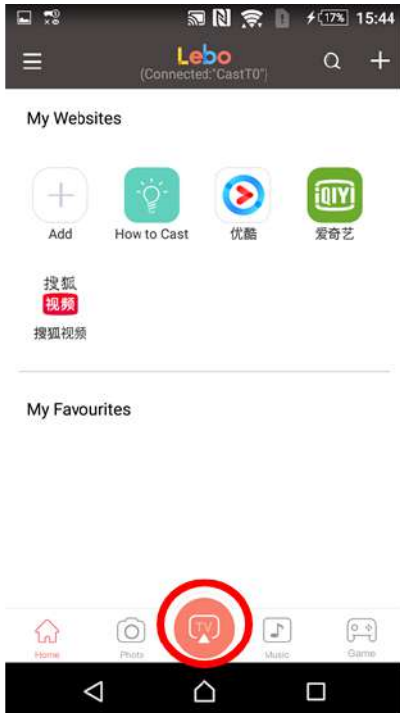
プロジェクターの SSID が表示されます。パスワードを表示するを ON にするとパスワードが表示されます。SSID とパスワードは任意で変更できます。



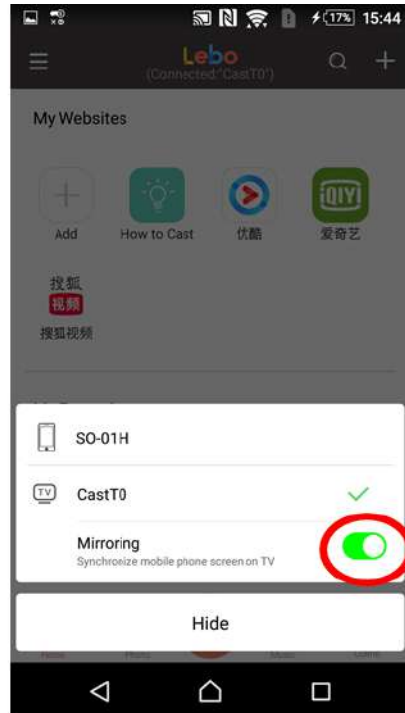
3. Android スマートフォンの Wi-Fi 設定より、2 で表示されているプロジェクターの SSID に接続します。（パスワードは 2 で設定したパスワードです。）



4. Android 端末で HappyCast を起動し、下記の手順でプロジェクターに接続してください。



HappyCastホーム画面です。
下のTVボタンを選択します。



プロジェクターのデバイス名（ここではCastT0）が表示されていることを確認後、Mirroringを選択することでプロジェクターにスマートフォン画面が投影できます。
デバイス名が表示されない場合はWi-Fi接続をご確認ください。

■ Android タブレット/スマートフォンとの接続

(無線接続-Miracast-)

Miracast 対応の Android タブレット/スマートフォンの場合、下記の手順で無線投影を行ないます。

①プロジェクターと Android 端末の Wi-Fi スイッチをそれぞれオンにします。

(Wi-Fi に繋ぐ必要はありません)

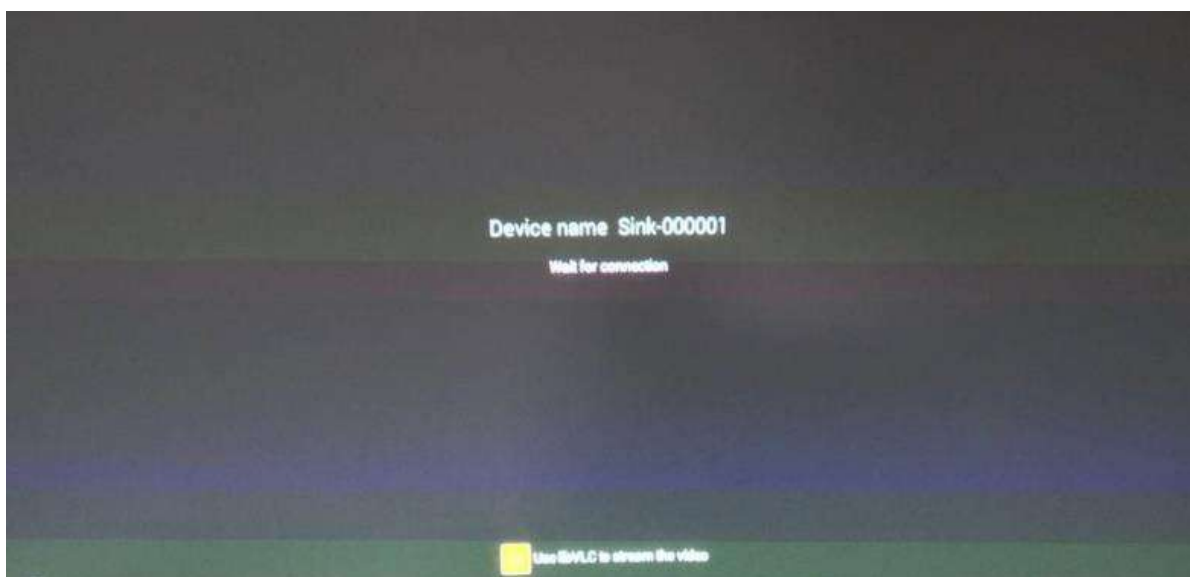


プロジェクター画面



Android 端末画面 1

②プロジェクターのアプリ一覧より Miracast Player を起動しておきます。Miracast Payer にプロジェクターDevice name が表示されます。



③Android の設定画面で機器接続メニュー等からミラキャストを起動し、プロジェクターと接続します。※

④機器選択の一覧からプロジェクターの Device name を選択することで投影が始まります。



※Miracast の設定、操作方法は、各タブレット/スマートフォンにより異なります。各取扱説明書に従ってください。

※Android 端末との有線接続はサポートしていません。

またお使いの端末によっては、アプリの多くがプロテクトされることがあります、ご了承ください。

④ PC(WINDOWS)との接続方法（無線投影）

i FunLogy 公式サイトから PC にハッピーキャストをダウンロードします。

URL: <https://projector.click/happycast/>

ii プロジェクターを Wi-Fi に接続します。アプリ一覧から HAPPY CAST を起動します。下側に表示される Wi-Fi 名とデバイス名を確認します。



iii パソコンが ii で確認したプロジェクターと同様の Wi-Fi に繋がっていることを確認します。 i でダウンロードしたファイルを展開し起動します。 ii で確認したデバイス名が表示されていることを確認します。



iv [キャストを開始ボタン]を押してパソコン画面のミラーリングを開始します。

⑤ PC(MacOS)との接続方法（無線投影）

- i プロジェクターと MacOS を同一の Wi-Fi に接続します。
- ii Mac の画面上で AirPlay を開きます。



- iii 表示されたプロジェクターの名前をクリックします。



- iv 接続が完了し MacMi の画面がプロジェクターで投影されます。



※接続には時間がかかる場合がございます。

⑥ microSD カード/USB メモリと接続し、データを表示する

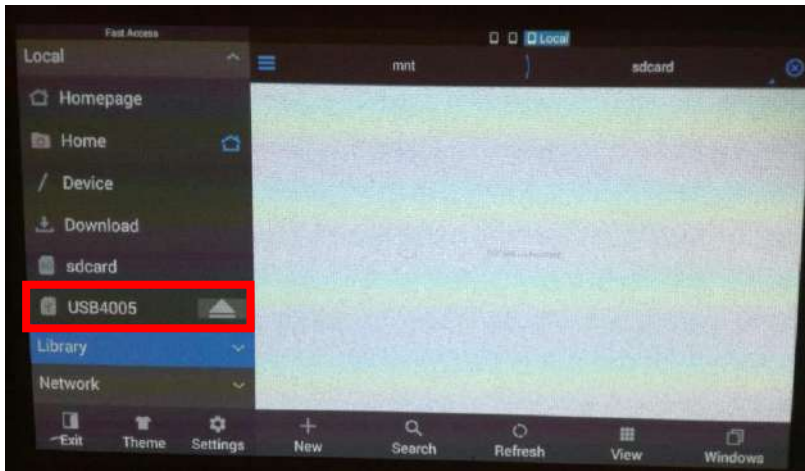
■ microSD カードとの接続・データの表示方法

プロジェクターの microSD カード挿入口に microSD カードを挿入します。メニューから「Multi-media>Local Media」もしくは「ES explorer」を選択し、必要なコンテンツを再生してください。

■ USB メモリとの接続・データの表示方法

USB メモリ内のデータを表示したい場合、USB メモリを本体背面の USB ポートに差し込み、メニューから「Multi-media>Local Media」もしくは「ES explorer」を選択し、必要なコンテンツを再生してください。





(ES explorer メニュー画面 USB のフォルダは Local ファイル内に表示されます。)

⑦ オーディオ機器（スピーカー等）を接続する

プロジェクターの Audio Out 端子にスピーカーやヘッドホン等のオーディオ機器を接続すると、スピーカーやヘッドホンからの音声出力が可能です。

3 応用編

3-1 メニューの基本操作

本製品はプロジェクターとしての機能だけでなく、スタンドアロンのコンピュータとして Web ブラウジング、写真編集、動画再生など各種機能をメニューから使用することができます。

メニューを操作する際は、マウスやキーボードを接続して操作するか、リモコンの上下左右ボタンと OK ボタンで操作します。

① HOME

ホーム画面には、よく使うアプリ等をショートカットとして配置してあります。

また、本機器はホーム画面でのショートカットウィンドウのカスタム設定に対応しており、必要に応じてアプリを追加できます。



② MULTI-MEDIA

マルチメディア画面には、各種インターフェースで接続するメディアが配置してあります。

ES explorer、HDMI、VGA、AV、Local Media、Happycast、Downloads があります。

■ ES explorer

本体のメモリの内容や接続した USB、micro SD 等のデータを確認したり、再生することができます。

■ HDMI

プロジェクターの信号を HDMI で接続した機器に切り替えます。

■ VGA

プロジェクターの信号を VGA で接続した機器に切り替えます。

■ AV

プロジェクターの信号を AV で接続した機器に切り替えます。

■ Local Media

写真、音楽、ビデオのオプションを選択し、OK キーを押して再生することができます。（データは本体のメモリカードまたは接続した外

部 USB メモリ、micro SD カード内に格納されている必要があります。)

■ Happycast

PC 等のデバイスとの無線によるミラーリングツールです。デバイスにアプリのインストールが必要です。

■ Downloads

本体にダウンロードされたデータが再生可能です。

③ APPS CENTER

本製品は Google Play Store を内蔵しているため、オンライン上からアプリケーションをダウンロードして、インストールすることが可能です。

④ SETTING

設定では、各種設定を変更できます。詳細は、「3-2 設定」を参照ください。

① ネットワーク設定

「Setting」 → 「Wifi Setting」 からネットワーク設定を変更、参照できます。

Wi-Fi 設定方法については、「2-3 接続の仕方」を参照ください。

プロキシ設定、Wi-Fi Direct の利用や本製品を Wi-Fi Hotspot として使用するための設定もここから可能です。「Bluetooth」から

Bluetooth ペ어링設定が可能です。具体的な接続方法は「2-3 接続の仕方」を参照ください。

② アプリ設定

「Setting」 → 「Application」 から、アプリのインストールをできない設定にすることもできます。

また、現在インストールされているアプリの一覧を参照でき、ストレージ状況の参照やアプリのアンインストールが可能です。

③ システム設定

「Setting」 → 「Language」 から言語設定変更が可能です。

「Language Setting」のタブから、「日本語」を選択すれば、日本語表示が可能です。

※一部言語変更できない画面・ボタンがありますのでご注意ください。

「Date Setting」では日付の設定が可能です。

インターネットから自動的に時刻補正する設定にすることができます。

④ DLP 設定

「Setting」→「DLP Setting」から調整したい項目を選択し、左右ボタンの左右を使用して変更します。

台形補正やデジタルズーム（それぞれ詳細は「2-1 起動方法、初期設定」を参照ください。）

3-3 よくあるお問い合わせ

1. 投影画像が正方形でなかったり、台形になった際に、画像の形状を調整するにはどうしたらいいですか？
 - ・ 「Setting>DLP Setting」に移動して、自動台形補正をオンにすると、画像を四角形に調整できます。それでも四角形にならない場合は、水平の台の上に置いていただき、Setting>DLP Setting>Gyro Horizon をクリックして、ジャイロ補正をおこなってください。
2. リモコンが反応しません。
 - ・ リモコンに電源が入っていないかもしれませんので、電池を交換してください。
 - ・ 本体の再起動をお試しください。
 - ・ リモコンから本体までの間に障害物がないかどうかを確認し、遠ざけてください。
 - ・ 信号受信部は本体前面になります、そちらにリモコンを向けて操作してください。
3. HappyCast でコンピュータ等のデバイスに接続できません。
 - ・ プロジェクターとデバイスが同一の Wi-Fi にアクセスしているかどうかを確認してください。

- ・ プロジェクター、デバイス、ルーターの再起動をお試しく下さい。
- ・ プロジェクターとデバイスは回線の安定した Wi-Fi に接続されていなければなりません。ポケット Wi-Fi、スマートフォンのテザリング、アクセスポイントルーター等では HAPPY CAST でデバイスが認識できませんのでご注意ください。


4. 日本語入力はできますか？

- ・ キーボード設定を日本語入力に設定し、USB マウスあるいはキーボードを使用することで入力が可能です。リモコンでの入力には対応しておりません。

5. 電源コードを抜くと暗くなります。

- ・ 給電中は 3000 ルーメン、バッテリー駆動時は 2500 ルーメンとなります。

6. パソコンの画面を投影した時に、端っこが切れてしまいます。

- ・ プロジェクターとパソコンのアスペクト比の調整をお願いします。プロジェクターのアスペクト比はリモコンのズームボタンで調整できます。

7. 電源を切った状態でも充電できますか。電池の残り容量は分か
りますか。

- ・ 電源を切った状態でも充電可能です。電池の残り容量はトップメニュー右上の電池マークより確認してください。

4 製品についてのご注意

- Wi-Fi を利用したミラーリング接続には、固定の安定した Wi-fi 回線をご利用ください。ポケット Wi-Fi やスマートフォンテザリング等の Wi-Fi だと接続できない場合があります。
- プロジェクターの筐体を開けないでください。修理が必要な場合は、販売店に修理を依頼してください。
- 製品の特性上、プロジェクターの光源は大変強いので目を傷める危険性があります。プロジェクターの稼働中にはランプを直視しないようにしてください。
- 排気の妨げとなりますので、プロジェクターを枕や毛布、柔らかい素材の上で使用しないでください。
- プロジェクターを水気が多い場所やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所で使用しないでください。
- プロジェクターの上に、本など重い物を置かないでください。
- 給電には付属の電源アダプターをご使用ください。
- レンズは傷つきやすいので、取り扱いには十分ご注意ください。

疑問点やご不明点などございます場合は、公式サイトのお問い合わせフォームまたは LINE@よりお問い合わせください。LINE@では新製品の情報や購入者限定のお得な情報もお届けしております。是非ご登録下さい。

FunLogy 公式サイト



LINE@



輸入/発売元：株式会社 Sandlots
043-441-3887